



棚田

世界農業遺産 シンポジウム

入場無料
参加者
募集
【定員200名】

—未来につなぐ能登の生業—

世界農業遺産「能登の里山里海」では長年に渡る人々の暮らしの中で多種多様な生業が営まれてきました。これまで培われてきた伝統ある生業を後世に継承しつつ、能登の活性化につながるような新たな生業を創出するためには、こういった取組が必要となってくるのかについて、参加者の皆様とともに考えていきます。

基調講演



かなまる ひろみ
金丸 弘美氏 (食総合プロデューサー/食環境ジャーナリスト)

「里山産業論
—六次産業を超える新たな生業づくり—
1,000カ所以上のまちやむらを訪れ、数多くの地域
づくり活動に関わり、発信してきた金丸氏が、今、注
目を集める地域振興事例を踏まえ、自らの地で実
践するためのノウハウについて講演します。

パネリスト



フードジャーナリスト
さといまゆみ
里井 真由美氏



海女



塩田



ボラ待ちやぐら

2016年
日時 3月12日(土) 開演時間 13:00~15:30

会場 国民保養センター
キャッスル真名井 キャッスルホール [穴水町川島井61-1]

主催/石川県・世界農業遺産活用実行委員会(石川県・七尾市・輪島市・珠洲市・羽咋市・志賀町・宝達志水町・中能登町・穴水町・能登町及び関係団体)
共催/SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワーク
後援/北國新聞社